

入試に関する情報は、広島大学ホームページ

でご確認ください。



広島大学特別支援教育特別専攻科の概要

特別支援教育特別専攻科(特専)とは?

「1年間」で、特別支援教育の学習を行い、「特別支援学校教諭(一種または専修)の免許状」が取得できるコースです。

広島大学の特専の特徴は?

知的障害教育領域コース

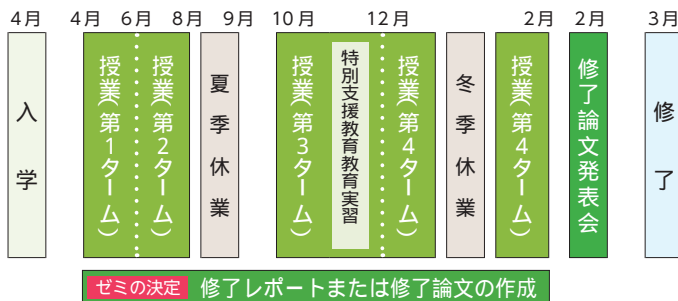
と

特別支援教育コーディネーターコース

の

二つのコースが設けられています。
入学定員は、両コース合わせて**30名**です。

特別専攻科の1年の流れは?



※特別支援教育教育実習(3週間)は、知的障害教育領域コースのみ履修します。

出願資格は?

知的障害教育領域コース

四年制大学卒業(見込み者を含みます)で、幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教諭の普通免許状取得者(見込み者を含みます)となっています。現在、大学在学中で、卒業後にさらに特別支援教育を学んで専門性を身につけたいあなたにピッタリのコースです。

特別支援教育コーディネーターコース

特別支援学校教諭一種免許状を取得している方となっています。さらに特別支援教育の専門性を高めてみたいあなたにピッタリのコースです。

取得できる免許状は?

知的障害教育領域コース

特別支援学校教諭一種免許状

(知的障害者・肢体不自由者・病弱者に関する教育の領域)が取得できます。

特別支援教育コーディネーターコース

入学時に有している**特別支援学校教諭一種免許状の領域**(視覚障害者・聴覚障害者・知的障害者に関する教育の領域)の**専修免許状**が取得できます。さらに、上記のいずれかの領域に加えて、入学時に肢体不自由者または病弱者に関する教育の領域の一種免許状を有している場合には、それらの領域の専修免許状も取得できます。

どんなことを学ぶの?

知的障害教育領域コース

特別支援学校教諭一種免許状の取得に必要な「基礎理論」、「心理、生理及び病理」、「教育課程及び指導法」「教育実習」の学習に加えて、「発展科目」の学習や「修了レポートまたは修了論文」の作成があります。

特に、「発展科目」は、上記の開設科目に加えて、さらに学びを深めるために、発達障害のある児童生徒の学びを支えるタブレット活用、視覚障害のある児童生徒の眼鏡型エイドや、肢体不自由のある児童生徒のスイッチ、視線入力によるPC操作などの支援技術に関する演習を取り入れた実践的な科目で構成されています。また、附属特別支援教育実践センターでの教育相談活動にも参加することができます。

特別支援教育コーディネーターコース

特別支援学校教諭専修免許状の取得に向けて、必修科目、選択科目、発展科目が用意されています。修了論文の作成もあります。発展科目として、特別支援教育の現場で活躍するためのファシリテーション演習なども用意されています。